

コロナ禍を生き抜く映画の力



【日 時】 2021年11月28日(日)
午後2時～4時

【会 場】 山形市男女共同参画センター
「ファーラ」5階視聴覚室
山形市城西町2-2-22 山形市総合福祉
センター内

【上映作品】 ドキュメンタリー映画

山形でカミュと一緒に アマビエに祈る

岡崎孝監督 (2020年、30分)

2020年の春から夏にかけて、新型コロナウイルスに対する人々の恐怖心は急速に拡大し始めた。県境を跨ぐ移動が強く批判され、「鎖県」という言葉もささやかれる。予防・治療の光が見えなかった当時、アマビエが大流行。書店ではアルペール・カミュの「ベスト」が人気を呼ぶ。この映画では、精神的な「鎖県」状態に置かれた山形県内に撮影の舞台をあえて限定し、コロナ禍を乗り切る知恵を文学や美術の視点から探ろうとした。

【催しの内容】 「山形でカミュと一緒にアマビエに祈る」を鑑賞後、東北文教大学の阿部いそみ教授のお話を聴き、一緒に「コロナ禍を生き抜く力」を考える。

【受講料】 無料

【対象】 山形市に在住・在勤・在学および※連携中枢都市圏の市町に在住の方 先着30名
(受講される方のお名前、住所、電話番号をお伺いします)

【申込み】 山形市男女共同参画センター「ファーラ」TEL 023(645)8077
(祝日を除く9時～17時15分) 受付開始10月15日より

※連携中枢都市圏とは…山形市、寒河江市、上市市、村山市、天童市、東根市、尾花沢市、山辺町、中山町、河北町、西川町、朝日町、大江町、大石田町で締結した施設の相互利用などの連携事業です。
※マスクの着用をお願いいたします。また、当日発熱や風邪の症状がある場合は受講をお控えください。
※新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、講座が中止または延期となる場合がございます。その際は、市ホームページでお知らせするとともに、申込者にはお電話でご連絡いたします。

後援：山形市芸術文化協会 主催：映画で男女共同参画を考える会（問合せ：090-6255-0921 岡崎まで）



講師 阿部いそみさん

東北
人間
関係
学
部
学
科
教
授



東北大学文学部哲学科哲学専攻卒業。同大学院文学研究科フランス語学フランス文学専攻博士後期課程中退。東北文教大学では人間科学部留学生別科長を兼ねる。専門はフランス文学、日欧比較文学・思想。主な著書は『未完のカミュ―絶えざる生成としての揺らぎ』（春風社、2018年）。山形県国際交流協会評議員。